

# 第 58 回日本眼炎症学会

募金趣意書

会 長 堀 純子  
(日本医科大学多摩永山病院 眼科)

# ご挨拶

謹啓

時下、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第58回日本眼炎症学会を主催させていただくことになりました。このような貴重な機会を与えていただきました会員の先生方および関係各位に感謝申し上げます。

さて、少し前までCovid-19パンデミックで学会開催が中止や延期され、学術活動も人的ネットワークも寸断された寂しい数年間を我々は経験しましたが、ようやく本格的に「再結集」できる時が来ました。今回の「フォーサム2025 in横浜」は” Reunion for the future” がテーマです。4学会の再結集であり、パンデミックで寸断された人的ネットワークの再結集もと願っています。パンフィコ横浜の学会場への参加がかなわない先生方は、オンデマンド配信で、時空を超えて学会に結集していただきたいと思いをします。

私は、パンフィコ横浜で2005年に開催された日本眼炎症学会の事務局長を担当しました。あれから20年が経ち、今回の開催で私が特に意識して取り組みたいことは、グローバルとダイバーシティです。海外からの招待講演は、オランダ・ライデン大学のMartine Jager先生と、米国・NIHのRachel Caspi先生をお招きします。お二人とも眼炎症・免疫の領域にとどまらず、ARVOや他の国際学会で強いリーダーシップを発揮し続けている女性医師・研究者です。エネルギーでユニークな楽しいご講演を拝聴できると思います。

また、学会合同シンポジウムとして、” Microbiome and ocular diseases” を企画しました。腸内細菌叢が全身性炎症疾患やさまざまな疾患の病態に関与することが知られていますが、腸内細菌叢や眼局所細菌叢と眼疾患の関わりについてディスカッションを深めたいと考えています。他にも学会員のうちの女性や若手を登用するシンポジウムを企画していますので、楽しみにしていただけますと幸いです。

パンフィコ横浜の周辺は再開発ラッシュで、続々と新しい魅力的なスポットが誕生しながら進化しているエリアです。多くの皆様のご参集をお待ち申し上げます。

学会運営は参加費をもって賄うべきですが、近年の物価高に加えて更に学会発表、教育には多大の費用がかかるのが現状です。質素節約を旨として運営を行い、参加費を集めましてもまだ多額の不足が予想されます。つきましては、学会開催の趣旨を充分にご理解いただき、何卒貴社のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

諸費用ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、諸事情をご賢察の上、何卒ご高配の程、重ねてお願い申し上げます。

なお、拠出いただきました協賛金について、日本製菓工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。

末筆ながら貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

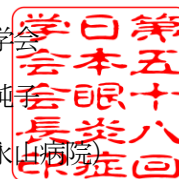
謹白

2024年8月吉日

第58回日本眼炎症学会

会長 堀 純子

(日本医科大学多摩永山病院)



# 開催概要

## 1. 学会名称

第58回日本眼炎症学会

※フォーサム2025横浜として、第61回日本眼感染症学会、第67回日本コンタクトレンズ学会総会、第13回日本涙道・涙液学会総会と合同開催

## 2. 組織構成

会長：堀 純子（日本医科大学多摩永山病院）

副会長：福田 敏雅（東京都眼科医会 会長）

主催：日本医科大学多摩永山病院

〒206-8512 東京都多摩市永山1-7-1

## 3. 会期

フォーサム2025横浜 2025年7月11日（金）～13日（日）

第58回日本眼炎症学会 2020年7月11日（金）～12日（土）

## 4. 会場

パシフィコ横浜 会議センター

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1

## 5. 開催計画の概要

### 1) 日程表（予定）

日程	朝	午前	昼	午後	夜
7月11日 （金）	—	開会式、一般講演	ランチセミナー	一般講演、シンポジウム	—
7月12日 （土）	モーニングセミナー	一般講演、特別講演	ランチセミナー	総会、学術奨励受賞講演、 合同シンポジウム、一般講演、 閉会式	—

### 2) プログラム（予定）

- ・3学会（第61回日本眼感染症学会/第58回日本眼炎症学会/第67回日本コンタクトレンズ学会総会）  
合同シンポジウム「Microbiome and ocular diseases」
- ・特別講演  
Martine Jager（オランダ・ライデン大学）
- ・シンポジウム
- ・学術奨励賞受賞講演
- ・一般講演

### 3) 参加予定数

約2,100名（フォーサム2025横浜として）

## 6. 収支予算

収入		支出		
収入項目	金額	支出項目	金額	備考
1. 参加費収入	¥6,017,500	1. 事務局関係費	¥3,901,707	
2. 共催費収入	¥4,638,333	2. 製作関係費	¥1,429,500	
3. 広告費収入	¥1,728,167	3. 招待者関係費	¥2,664,405	
4. 出展費収入	¥1,369,500	4. 会場費・施工費・会議費	¥7,382,715	
5. 雑収入	¥20,600	5. 運営要員人件費	¥1,081,750	
6. 寄附金等	¥5,800,000	6. 映像機材関係費	¥1,567,500	
		7. Web開催関係費	¥1,065,550	
		8. 業務管理費	¥385,000	
		9. 予備費	¥95,973	
収入計	¥19,574,100	支出計	¥19,574,100	

## 7. 寄附金募集要項

- 1) 募金の名称 第58回日本眼炎症学会
- 2) 募金目標額 5,800千円(経費総額 19,574,100円)
- 3) 募金期間 2024年8月26日～2025年7月10日(会議前日まで)
- 4) 寄附金の用途 第58回日本眼炎症学会の準備及び運営の費用に充填する事について了承致します。
- 5) 寄附金の申込先・振込先  
オンラインによる受付となります。  
 本会ホームページ (<https://convention.jtbcom.co.jp/fs2025/>) の、[企業の皆様へ] ページより、お申込みください。  
 なお、ご寄附をいただきました企業様には、プログラム抄録集への企業名記載を予定しております。

**申込締切日：2025年7月10日(木)**

<寄附金振込先>

みずほ銀行 吉祥寺支店 (店番：246)  
 普通預金 3128076  
 第58回日本眼炎症学会(ダイ58カニホカノエンゾウカツカイ)

- 6) 税法上の取扱い 寄附金に対する免税措置はございません。

## 8. 寄附お問合せ先

第58回日本眼炎症学会 運営事務局  
 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部内  
 〒541-0056 大阪府中央区久太郎町2-1-25 JTBビル8階  
 E-mail: fs2025-sponsor@jtbcom.co.jp TEL:06-4964-8869  
 ※お問い合わせは、原則E-mailでお問い合わせいただきますようお願いいたします。

# フォーサム 2025 横浜

(第 61 回日本眼感染症学会、第 58 回日本眼炎症学会、第 67 回日本コンタクトレンズ学会総会、第 13 回日本涙道・涙液学会総会)

## 協賛申込(オンライン)について

フォーサム 2025 横浜の各種協賛申込みは、オンライン登録にて受付いたします。

FAX の未着、お申込情報の誤入力等を防ぐため、お手数ではございますが、オンライン登録にご協力頂きたいお願い申し上げます。

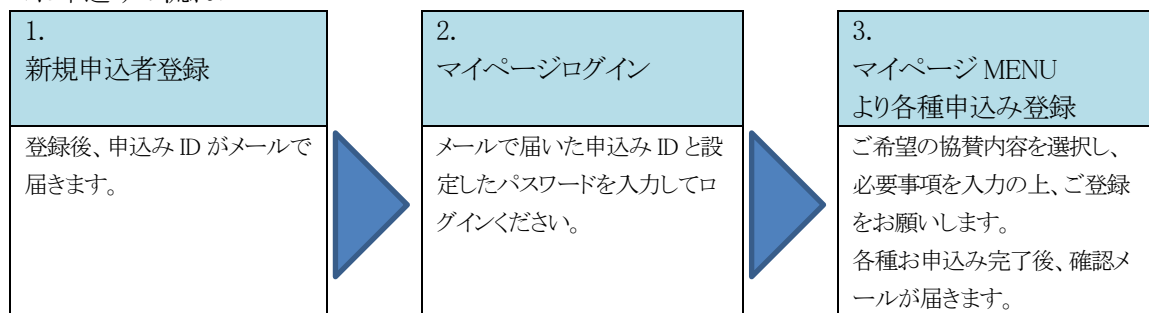
インターネット環境のない場合は、運営事務局までお問合せください。

本会ホームページ内「企業の皆様へ」より、ご登録をお願いいたします。

ホームページ URL: <https://convention.jtbcom.co.jp/fs2025/>

※2024 年 8 月 26 日(月)公開予定

### <お申込みの流れ>



### ※推奨ブラウザ

Microsoft Edge 最新版、Firefox 23.0 以降、Chrome 28.0 以降

### ※個人情報の利用目的

お名前、メールアドレス等の個人情報は、協賛申込に関して、請求書、領収書、本件に関する連絡以外の目的には利用しません。又、個人情報は第三者へは開示いたしません。

### 【お問合せ先】

フォーサム 2025 横浜 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル 8 階

E-mail: [fs2025-sponsor@jtbcom.co.jp](mailto:fs2025-sponsor@jtbcom.co.jp) TEL: 06-4964-8869

※お問い合わせは、原則E-mailでお問い合わせいただきますようお願いいたします。